

外科診療体制の見直しについて

現在、小児科・内科・外科の3科3医師体制としているが、外科の患者数が少ないことから、より効率的な運営のため、内科外科の1医師体制を検討すべきとの意見があった。

(現状)

- ・ 急病センターの利用者について小児科、内科に比べ外科が少ない。
→ 1日の平均利用者(H23実績):小児科13.2人、内科6.6人、外科3.4人

(検討項目)

- ・ 内科・外科の両方を診療できる医師の把握
【参考資料 平成23年度傷病別利用状況詳細一覧】
- ・ インフルエンザなどで利用者が一時的に増加した場合の対応方法
- ・ 外科患者に一部骨折などの重症患者もいるため、その対応方法

(今後の方向性)

内科外科の業務にあたる医師確保について市医師会と協議し、検討項目について対応が可能であれば、体制の見直しを図ることとする。

参考資料 平成23年度傷病別利用状況詳細一覧

疾患別	傷病名	疾患別		疾患別	傷病名	疾患別	
		計(人)	割合			計(人)	割合
呼吸器系疾患	かぜ扁桃腺炎気管支炎	3,637	62.41%	皮膚科に関する疾患	虫刺され	88	1.51%
	気管支喘息	160	2.75%		尋麻疹	296	5.08%
	肺炎	31	0.53%		火熱傷	84	1.44%
	頭痛偏頭痛	63	1.08%		皮膚炎及び湿疹	193	3.31%
	その他	780	13.38%		水痘	79	1.36%
心及血管循環器系疾患	心疾患	31	0.53%		その他(手足口病)	53	0.91%
	高血圧症	147	2.52%		耳鼻に関する疾患	耳の疾患	113
	低血圧症	3	0.05%	鼻の疾患		30	0.51%
	その他	0	0.00%	耳及び鼻の異物		10	0.17%
脳及び脳血管疾患	脳卒中	2	0.03%	メニエール症		34	0.58%
	脳貧血	1	0.02%	咽頭のとげ		27	0.46%
	てんかん	1	0.02%	異物誤飲		10	0.17%
	脳動脈硬化症	2	0.03%	その他		0	0.00%
	脳栓塞症	4	0.07%	伝染性疾患	麻疹	0	0.00%
	その他	2	0.03%		耳下腺炎	34	0.58%
外科に関する疾患	挫創及び打撲傷	551	9.45%		風疹	0	0.00%
	骨折及び捻挫	42	0.72%	産婦人科に関する疾患	月経困難症	0	0.00%
	犬咬傷	29	0.50%		更年期障害	0	0.00%
	脱臼及び関節内障	55	0.94%		性器出血	0	0.00%
	炎症(皮膚皮下組織)	40	0.69%		子宮付属器炎	0	0.00%
	炎症(骨及び筋)	7	0.12%		その他	1	0.02%
	神経及び筋肉痛	23	0.39%		消化器系疾患	胃腸性急性腹症	1,536
	口腔及び歯科疾患	32	0.55%	虫垂炎		10	0.17%
	伏針	2	0.03%	腸重積症		0	0.00%
その他	0	0.00%	ヘルニア	2		0.03%	
精神神経に関する疾患	心身症	20	0.34%	自家中毒		2	0.03%
	自立神経失調症	48	0.82%	食中毒		0	0.00%
	夜泣き	2	0.03%	胆石症胆嚢症		2	0.03%
	ヒステリー症状	2	0.03%	肝炎	0	0.00%	
	麻薬覚せい剤中毒症	0	0.00%	眼科の疾患	眼の疾患	50	0.86%
	酒精中毒	1	0.02%		眼の異物	6	0.10%
	シャックリ	1	0.02%		その他	0	0.00%
	その他	0	0.00%	その他	0	0.00%	
	泌尿器系疾患	膀胱尿道疾患	88	1.51%	利用者計		8,488
腎疾患		21	0.36%				
その他		0	0.00%				